

東日本大震災

3年目の記録

みやぎの住宅・社会資本再生・復興の歩み

3.11 東日本大震災
伝承・減災プロジェクト

重要地方道宮城仙石線
東舞根復興道路整備事業



六高浪板線
二ノ浜1号トンネル本體工事
平成26年1月24日 L=181m
発注者/宮城県・施工者/東日本



仙石線多賀城地区連続立体交差事業



平成26年3月



宮城県土木部

—表紙，裏表紙写真—

➤ 表面

上段(背景)：長沼ダム

下段(背景)：女川港湾口防波堤（ケーソン据付）

➤ 裏面

上段(背景)：多賀城地区立体交差事業

下段(背景)：払川ダム（試験湛水）

「東日本大震災 3年目の記録」発刊に寄せて

1933年（昭和8年）3月3日に発生した昭和三陸地震による宮城県沿岸部における甚大な津波被害に対応するため、土木課から土木部に昇格してから80年を迎えた今、本県は東日本大震災からの復興の真っ直中にあります。

職員の昼夜を分かたずの努力と、国や都道府県などの自治体、関係機関・団体など、国内外からの多くの温かいご支援により、本県の震災からの復旧・復興が一步一步着実に進んでまいりましたことに、深く感謝申し上げます。

震災から3年が経過し、甚大な被害を受けた沿岸地域でのガレキ処理が終わり、内陸部や下水道施設の復旧が完了するなど、復興まちづくりの槌音（つちおと）がより大きく響き渡るようになりましたが、被災者の中には今なお仮設住宅等での生活を余儀なくされている方々も数多くおられ、復興への道のりはまだまだ厳しい状況が続いております。

「宮城県震災復興計画」では、復興を達成するまでの期間を概ね10年間として、平成32年度を復興の目標に定め、その計画期間を「復旧期（3年）」、「再生期（4年）」、「発展期（3年）」の3期に区分しています。平成25年度は、震災から3年目、復旧期の最終年度にあたり、復旧はもちろんのこと、新年度から始まる4年間の再生期において「賑わいを復活」させ、その後の発展期に繋げるためにもしっかりと種を蒔く節目の年となりました。

宮城県では、震災でなくなられた方々に追悼の意を表し、震災の記憶を風化させることなく後世に語り継いでいくため3月11日を「みやぎ鎮魂の日」と決めました。土木部においても「東日本大震災」を風化させることなく、今後とも、「記憶」を「記録」し「永く」伝承していくために、「3.11伝承・減災プロジェクト」を立ち上げており、その一環として「東日本大震災 3年目の記録～みやぎ

の住宅・社会資本再生・復興の歩み～」を編集いたしました。「復旧期最終年」の平成25年度における復旧・復興に向けた土木部の1年間の活動をまとめたものとなります。

今後も、記録誌づくりを継続して行い、国内外に発信してまいります。この記録誌が、本県のみならず、他の自治体等、関係機関・団体における今後の防災・減災対策に少しでもお役に立てばこの上なく幸いです。

これからも、東日本大震災を乗り越え、美しいふるさと新生宮城、東北の発展に向けて、震災からの3年間に蒔いた種を、皆が笑顔になれる復興の花として、精一杯大きく、できる限り多く咲かせるべく、職員一丸となって全力で取り組んでまいりますので、国内外からの引き続きのご支援をよろしく願います。



平成26年3月

宮城県土木部長 遠藤 信哉

目 次

第1章 東日本大震災の被害状況……………P 1

1. 人的被害……………	2
2. 住家・非住家被害……………	2
3. 避難所・避難者数……………	2
4. ライフライン被害……………	2
5. 各施設の被害額……………	2
6. 公共土木施設等の被害額……………	2

第2章 復旧・復興トピックス……………P 7

1. 国・宮城県・土木部の三年目の歩み……………	8
2. 平成25年度復旧・復興カレンダー	
土木総務課……………	20
事業管理課……………	21
用地課……………	22
道路課……………	23
河川課……………	24
防災砂防課……………	25
港湾課……………	26
空港臨空地域課……………	27
都市計画課……………	28
復興まちづくり推進室……………	29
下水道課……………	30
建築宅地課……………	31
住宅課……………	32
復興住宅整備室……………	33
営繕課……………	34
設備課……………	35

大河原土木事務所	3 6
仙台土木事務所.....	3 7
北部土木事務所.....	3 8
北部土木事務所栗原地域事務所	3 9
東部土木事務所.....	4 0
東部土木事務所登米地域事務所	4 1
気仙沼土木事務所	4 2
仙台塩釜港湾事務所.....	4 4
石巻港湾事務所.....	4 5
中南部下水道事務所.....	4 6
東部下水道事務所	4 7
仙台地方ダム総合事務所.....	4 8
大崎地方ダム総合事務所.....	4 9
栗原地方ダム総合事務所.....	5 0
仙台港背後地土地区画整理事務所.....	5 2

第3章 災害復旧事業..... P 5 3

1. 現状と課題	5 4
2. 進捗状況一覧.....	5 5

第4章 復興交付金事業..... P 7 1

1. 東日本大震災復興交付金について.....	7 2
2. 復興交付金事業計画に係る交付可能額通知について	7 4
3. 県事業箇所一覧	7 7

第5章 復興まちづくり事業カルテ..... P 7 9

1. 復興まちづくり事業カルテの改訂.....	8 0
2. 事業カルテ（全箇所）	8 1

第6章 災害に強いまちづくり宮城モデルの構築……………P 1 1 5

1. 災害に強いまちづくり宮城モデルの構築に向けた取組（全掲） …… 1 1 7

第7章 住宅・社会資本の再生・復興状況……………P 1 7 3

1. 災害公営住宅…………… 1 7 4
2. 道路施設…………… 1 7 5
3. 河川・ダム・海岸保全施設 …… 1 9 5
4. 砂防・傾斜地施設…………… 2 1 6
5. 港湾施設…………… 2 1 8
6. 下水道施設 …… 2 2 3
7. 県有建築施設…………… 2 2 4
8. その他施設 …… 2 2 6

(空白)